

『餃子の会』

令和5年11月 足立秀一記

30年ほど前に、当時のミノルタ堺工場の餃子好き、それも王将の餃子でなく薄皮の「珉珉の餃子」をこよなく愛する者（主に堺工場の生産管理の管理職）が、自然発生的に会社帰りに堺東に在った「珉珉堺東店」に月に数回は集まっていました。

ひたすら餃子を何人前も食べるというこの集まりは、いつしか『餃子の会』と命名され当初の顔ぶれから、新たに参加された方、お亡くなられた方もおられるものの、メンバーが散り散りになってからも常に5～6名が年に数回は集って、生存の確認と現状報告を餃子を食べながら楽しく行っています。また、場所も堺東のお店が無くなった後は、薄皮餃子を求め「難波珉珉店」に場所を移して開催しており、数年前からは知人の若手メンバーも加えて『拡大餃子の会』も開催しています。

しかし、『第2回拡大餃子の会』開催直後にコロナ感染が広まり、大人数での開催を控えていましたが、今回写真を紹介させていただきましたのは、先日開催した『第3回拡大餃子の会』の様子です。

今回の『拡大餃子の会』は10数名も集まり、会場は餃子にこだわることなく、懐かしいメンバーと飲んで・食べて・・・と誠に楽しい時間を過ごすことができました。

また、年明けにはオリジナルメンバーで『餃子の会』を催し薄皮餃子をたっぷり味わう予定です。

以 上